



# 霧が丘

令和3年4月7日  
横浜市立義務教育学校  
霧が丘学園  
校長 関口 和弘

「すすんで挑(いど)み、自分(じぶん)をみがく」  
～9年間(ねんかん)継(つ)ぎ目(め)のない教育(きょういく)～

校長 関口 和弘

今年度校長に着任しました せきぐち かずひろ 関口 和弘 と申します。昨年度まで、教育委員会にて教育課程推進室長を務めておりました。緑豊かな環境の中で、横浜初の義務教育学校として、特色ある教育実践を展開している 霧が丘学園に着任できたことを、とてもうれしく感じております。

本日77名の1年生が入学しました。ご入学を心よりお喜び申し上げます。校章にある9つの葉のように、義務教育学校の特長である「9年間継ぎ目のない教育」の中で、未来に向けてたくましく成長してくれることを願っています。

また、2～9年生の皆さん、進級おめでとうございます。昨年度は新型コロナウイルスの影響で、学校行事等で例年通りに活動をする事ができない状況でしたが、感染拡大防止に配慮しながら、新しい生活様式で一年間を乗り越えた皆さんはとても立派です。学年が一つ上がり、さらにいろいろなことにチャレンジし、自らの可能性を切り開いていってください。

3月11日に挙行された霧が丘学園の卒業証書授与式の様子が、マスコミで報道されました。しっかりした態度で卒業証書を受け取る9年生の姿から、9年間充実した学校生活を送ることができたことが伝わってきました。児童生徒や教職員の努力に加え、保護者・地域及び学校関係者の皆様のお力添えがあってこそその充実した学校生活です。日頃より学校を支えてくださっているたくさんの方々に、改めて感謝申し上げます。

義務教育学校として今年度6年目を迎える霧が丘学園は、1～9年生767名が、「すすんで挑み、自分をみがく」というスローガンの下、つながりの中で共に学び合い、高め合っていきます。教職員も一丸となり、引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながら、「積極的に行動して、課題を自ら解決できる児童生徒」の育成を目指していきます。

今年度も子どもたちが大きく成長できますように、ご支援どうぞよろしくお願いいたします。